
目 次

はしがき *i*

本書の構成と使い方 *iv*

第 I 部 法学・政治学の学び方 2

第 1 章 法学の学び方・政治学の学び方

1. 法学の学び方 2
2. 政治学の学び方 6

第 2 章 法政基礎演習での学び方

1. 演習形式の学習方法 11
2. 法情報の入手と利用方法 12
3. 判例学習の意義と方法 16
4. 論文・レポートの作成方法 18
5. 発展的な討論の方法—ディベートと模擬裁判— 19

第 3 章 演習のテーマ例

1. ビラ配りの自由と限界 20
2. 消費税増税の未来 21
3. 道州制導入の是非 22
4. 非嫡出子の相続分差別規定とその合憲性 23
5. パロディ 24
6. 「女性の活躍推進」と法の役割 25
7. 株主総会における議決権の代理行使 26
8. 違法収集証拠 27
9. 安楽死・尊厳死 28
10. 死刑存廃 29
11. 裁判員制度 30
12. 監視社会 31
13. 尖閣諸島沖漁船衝突事件 32
14. 国連改革 33
15. 国際的な子供の奪い合い 34
16. 出生に関する生命倫理の諸問題 35
17. 小泉改革と政権交代 36
18. 公務員制度改革 37
19. 環境問題 38
20. 移民問題 39

第 4 章 裁判傍聴の際の心得 40

第 5 章 法学部資料室の使い方 43

